

【 宮崎雅夫メールマガジン：VOL. 15 (令和2年12月21日) 】 ※活動状況は省略しています。

VOL. 15は以下の内容でお届けします。

\*\*\*\*\*

◎ 2020年 参議院議員 宮崎雅夫

◎令和2年度3次補正予算及び令和3年度予算の政府原案が決定

1. 令和2年度3次補正予算関係
2. 令和3年度予算関係
3. 農業農村整備事業関係予算
4. 予算関連情報

◎資源エネルギーに関する調査会の理事を拝命

◎種苗法一部改正法案に関し質問

◎鳥インフルエンザが拡大しています。注意を！

◎各種政策情報

- 「総合的なTPP関連政策大綱」改定：12月8日
- 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略：11月30日
- 農林水産業・地域の活力創造プラン（改訂）：12月15日
- 「農用地等の確保等に関する基本指針」の変更について：12月8日
- 令和3年度畜産物価格等の決定について：12月10日
- 令和3年産さとうきび・でん粉原料用かんしょに係る生産者交付金の単価の決定について：12月2日
- 令和2年世界かんがい施設遺産の登録について：12月9日
- 新型コロナウイルス関連情報（外部リンク）

◎活動状況(主な会議、現地調査等)12月

\*\*\*\*\*

◎ 2020年 参議院議員 宮崎雅夫

2020年は、新型コロナウイルスの感染拡大により、我が国のみならず世界中の人々の尊い命や健康が損なわれ、日常生活や経済活動に大打撃を与えた1年でした。

私にとっても、様々な制限がある中での国政活動となり、皆様方の元に足を運ぶ機会も少なくなりましたが、国会では多くの質問の機会を与えて頂き、また、第201回国会(常会)では議員立法「ため池工事特措法」の策定・成立に携わらせていただくなど貴重な経験をすることができた実り多い一年となりました。

来年は、感染拡大防止と社会経済活動の両立に向け、コロナ禍にあっても事業を継続できるよう需要の喚起に努めると共に「ウィズコロナ」「ポストコロナ」の時代を見据えて皆様方のご意見を伺いながら活動を展開し、強い農林水産業と活力ある農山漁村を創るため頑張っており、引き続きご指導賜れば幸いです。

本年も残すところわずかとなりましたが、くれぐれもご自愛頂き良いお年をお迎えください。

=====

◎令和2年度3次補正予算及び令和3年度予算の政府原案が決定

=====

令和2年度3次補正予算案が12月15日、令和3年度予算の政府原案が12月21日にいわゆる15ヶ月予算としてそれぞれ閣議決定されました。皆様方が懸念されていたポスト国土強靱化緊急3カ年対策も5カ年の加速化対策が閣議決定され、コロナ禍での食料安全保障の確立や国土の保全等に向けた一定程度の予算の確保はできたものと思っています。年明けに開会される通常国会で予算・法案等が議論されることとなりますが、1日も早い成立に向け頑張っております。

## 1. 令和2年度3次補正予算関係

### (1) 農林水産関係第3次補正予算の概要

1. 「総合的なTPP等関連政策大綱」に基づく施策の実施、2. ポストコロナに向けた地域・社会・雇用の好循環の実現、3. 防災・減災、国土強靱化と災害復旧の推進を柱に総額1兆519億円を措置。

※詳細は、以下のアドレスから参照ください。(外部リンク)

<https://www.maff.go.jp/j/budget/r2hosei3.html>

### (2) 財務省(政府全体)：令和2年度3次補正予算政府案

[https://www.mof.go.jp/budget/budger\\_workflow/budget/fy2020/hosei1215.html](https://www.mof.go.jp/budget/budger_workflow/budget/fy2020/hosei1215.html)

## 2. 令和3年度予算関係

### (1) 農林水産関係予算の概要

1. 生産基盤の強化と経営所得安定対策の着実な実施、2. スマート農業・DX・技術開発の推進、食と農に対する理解の醸成、農林水産物の需要喚起、3. 5兆円目標の実現に向けた農林水産物・食品の輸出力強化と高付加価値化、4. 農業農村整備、農地集積・集約化、担い手確保・経営継承の推進、5. 食の安全と消費者の信頼確保、6. 農山漁村の活性化、7. 森林資源の適切な管理と林業の成長産業化の実現、8. 水産資源の適切な管理と水産業の成長産業化の実現、9. 防災・減災、国土強靱化と災害復旧の実現を柱に、総額2兆3,050億円を措置。

### (2) 農林水産関係税制改正事項

### (3) 農林水産省組織・定員の概要

※関係資料は以下のアドレスから参照ください。

他省庁等参考情報も掲載しています。

<https://miyazaki-noson.jp/information/#yosan>

## 3. 農業農村整備事業関係予算

皆様方のご尽力により、事業を計画的かつ安定的に実施するため、当初予算4,445億円(前年度比100.3%)、国土強靱化5年加速化対策の初年度分1,155億円、TPP等対策の所要額700億円と総額6,300億円の予算を確保することができました。

また、防災重点農業用ため池の整備等にかかる地方財政も措置されます。

※詳細は、以下のアドレスから参照ください。

<https://miyazaki-noson.jp/information/#yosan>

## 4. 予算関連情報(外部リンク)

・防災・減災、国土強靱化のための5年加速化対策について(12月11日：閣議決定)

[https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo\\_kyoujinka/5kanenkasokuka/index.html](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/kokudo_kyoujinka/5kanenkasokuka/index.html)

・令和3年度予算編成の基本方針について（12月8日：閣議決定）

[https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2020/r3\\_yosanhensei.pdf](https://www5.cao.go.jp/keizai-shimon/kaigi/cabinet/2020/r3_yosanhensei.pdf)

・国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策（12月8日：閣議決定）

<https://www5.cao.go.jp/keizai1/keizaitaisaku/keizaitaisaku.html>

なお、その他の省庁等の政策・予算関連情報も宮崎雅夫公式ホームページに随時掲載しますので参考にご覧ください。<https://miyazaki-noson.jp/information/>

=====

◎資源エネルギーに関する調査会の理事を拝命

=====

12月4日の参議院資源エネルギーに関する調査会で、理事の指名を受けました。

調査会とは、参議院に解散がなく議員の任期が6年であることに着目し、長期的かつ総合的な調査を行う目的で設けられた参議院独自の機関です。

当調査会は、エネルギー・資源に関し、長期的かつ総合的な調査を行うこととしており、理事の役職は重責となりますが、しっかりと調査活動を行い報告書等を取りまとめの上、政府等に対し政策提言を行っていきたく思います。

=====

◎種苗法一部改正法案に関し質問

=====

12月1日の参議院農林水産委員会で種苗法の一部を改正する法律案に関し質問を行いました。

法改正に伴う農家の皆さんの不安を払拭するための現場への周知策や品種開発促進策、品種開発において重要な役割を担う公的機関の品種開発促進に向けた体制整備、RCEP協定を踏まえた育成者権保護に関する各国との協力・連携策等について、野上農林水産大臣等に質問を行いました。

※質疑の詳細は、以下のアドレスから参照願います。

宮崎雅夫 HP：<https://miyazaki-noson.jp/katsudou/kokkai-shitsumon/>

参議院中継：<https://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

=====

◎鳥インフルエンザが拡大しています。注意を！

=====

11月に香川県で発生して以降、西日本を中心に高病原性鳥インフルエンザが各地で発生しています。野鳥の飛来時期等とも重なりますので、飼養衛生管理基準の遵守等を講じ感染拡大にご注意ください。

鳥インフルエンザに関する情報（農林水産省 HP リンク）

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/>

鳥インフルエンザ対策（官邸 HP リンク）

[http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/tori\\_influ.html](http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/tori_influ.html)

=====  
◎各種政策情報  
=====

農林水産業に関連する各種の情報です。参考にして頂ければ幸いです。

※以下のアドレスから参照願います。(外部リンク等)

○「総合的なT P P 関連政策大綱」改定：1 2月8日

1 2月8日に、R C E P 協定や新型コロナウイルス感染症を踏まえ、「総合的な TPP 等関連政策大綱（令和2年12月8日 TPP 等総合対策本部決定）」が改訂されました。

<https://miyazaki-noson.jp/information/#seisaku>

○農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略：1 1月30日

2 0 2 5年2兆円、2 0 3 0年5兆円目標の達成に向けた施策を実行するための戦略がまとめられました。

[https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e\\_action/index.html#menu02](https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/e_action/index.html#menu02)

○農林水産業・地域の活力創造プラン（改訂）：1 2月15日

農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の策定やポストコロナに向けた農林水産政策の強化を追加するなどプランが改訂されました。

<https://www.kantei.go.jp/jp/singi/nousui/>

○「農用地等の確保等に関する基本指針」の変更について：1 2月8日

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/noukei/201208.html>

○令和3年度畜産物価格等の決定について：1 2月10日

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/c\\_kikaku/201210.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisan/c_kikaku/201210.html)

○令和3年産さとうきび・でん粉原料用かんしょに係る生産者交付金の単価の決定について：1 2月2日

[https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku\\_tokatu/chiiki/201202.html](https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/chiiki/201202.html)

○令和2年世界かんがい施設遺産の登録について：1 2月9日

国際かんがい排水委員会(ICID)は、ICID 日本国内委員会が候補として申請した3施設を世界かんがい施設遺産として登録することを決定しました。

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kaigai/201209.html>

○新型コロナウイルス関連情報（外部リンク）

依然として新型コロナウイルス感染症が蔓延しています。年末・年始の移動等も一部規制されますが、引き続き予防対策を講じながらくれぐれもご注意下さい。

新型コロナウイルス感染症に関する各種情報です。参考にして下さい。

農林水産省：[https://www.maff.go.jp/j/saigai/n\\_coronavirus/index.html](https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/index.html)

林野庁：<https://www.rinya.maff.go.jp/j/mokusan/seisankakou/corona2.html>

水産庁：<https://www.jfa.maff.go.jp/j/coronavirus.html>

官邸：<http://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>

内閣官房：<https://corona.go.jp/>

厚労省：[https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708\\_00001.html](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html)